



心理学部 心理学科

教授 森 俊之 MORI Toshiyuki

専門・活動分野 臨床心理学、発達心理学

最新の研究内容

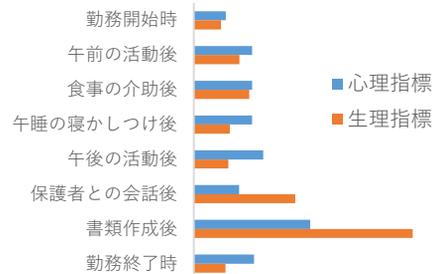
テーマ：子育て・保育環境を巡る心理的課題の解明

研究/活動紹介

①保育士の業務とストレスに関する研究

個人差の発現への関心から、人の育つプロセスとして子育て・教育や保育・教育環境にも関心をもって研究に取り組んでいます。その一つとして、保育所で働く保育士の業務とストレスを評価した研究があげられます。子どもの育ちにとって保育士は重要な人的環境であり、保育士がストレスなく業務に専念できることは子どもの育ちにとって重要と考えられます。保育士の業務毎に心理的指標と生理的指標を用いてストレスの測定を行い、どのような業務がストレスとなっているかを明らかにしました。また、その分析をもとに、保育士のストレス軽減に向けてどのような対応が求められるか考察しました。

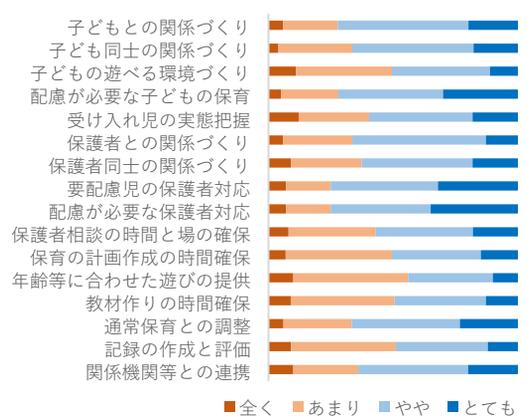
<保育士の業務後のストレス量>



②こども誰でも通園制度の課題に関する研究

保育所等で展開されるさまざまな事業に関する研究にも取り組んでいます。最近だと令和8年度より本格実施が予定されているこども誰でも通園制度の試行事業に取り組む保育所等を対象にアンケート調査やインタビュー調査を実施し、同制度をよりよく推進していくための課題点を明らかにしました。

<こども誰でも通園制度実施上の困難度>



③相談支援活動

研究活動だけではなく、地域における相談活動にも取り組んでいます。自治体の委嘱を受け、保育所等に保育カウンセラーとして巡回し、子どもの育ちや子育ての仕方などについて保護者の相談に応じたり、保育所等における保育の工夫等について保育士等に助言したりしています。また、大学附属心理臨床センターのカウンセラーとして、子どもの育ちに限らず、さまざまな心理的な課題に関する相談活動にも従事しています。

産学連携/地域貢献へのアピールポイント、相談可能事項

- 子ども・子育てに関するテーマであれば、幅広く相談や共同研究等に取り組みたいですと考えています。
- 子育て・保育環境に限らず、職場等における人材開発や人材研修、働く人のストレス低減や環境整備などについても、相談や共同研究等に取り組みたいですと考えています。

学会・経歴

- 日本心理学会
- 日本心理臨床学会
- 日本発達心理学会
- 日本保育学会 など
- 博士（心理学）
- 臨床心理士
- 公認心理師

<お問合せ窓口>

仁愛大学 地域共創センター TEL 0778-43-6576 e-mail collabo@jindai.ac.jp